

# 20170622 農園除草

先日みんなで農園に植えたさつまいものつるが伸びてきました。おいもが育てば、周りの草も広がってきます。今日は、縦割り班ごとに除草作業をしました。畝の合間に腰を下ろし、1～4年生は小さいスコップで、5・6年生は鎌での草むしりです。大きくなった草は鎌を大きいシャベルに持ち替えて抜きます。草を取っては、根っこの土を落として、一人一人の袋に入れます。いっぱいになったら、班ごとの大きい袋に入れて、ひたすら草を抜いていきます。



全部の班が抜いた草の袋をまとめてみたら、なんとリヤカーいっぱいになりました。

# 20170616 共育の日 音楽鑑賞会

「共育の日」は、豊田地区のみんなで次代を担う子供たちを育てるという趣旨で、6月15日の栃木県民の日に合わせて行っています。隔年で演劇と音楽の鑑賞をしてきました。今年は、音楽鑑賞会です。演奏してくださったのは、地元、栃木県の音楽家である、MCF オーケストラとちぎの皆様です。市長さんも一緒に鑑賞してくださいました。

プログラムは、チャイコフスキー作曲「花のワルツ」(バレエ「くるみ割り人形」より)から始まり、体育館の会場が多彩な音色に満たされていきます。曲間の拍手からも、特に子供たちが、素敵な音楽を、最後の音が残す響きまで大切に楽しみながら、聴いていることが伝わってきました。

昨年、豊南フェスティバルのときなどに、全校で歌った

「ビリーブ」や本校の校歌も演奏してくださり、管弦の調べに合わせて、みんなで歌いました。質問コーナーでは、子供たちならではの視点での質問が出てきて、楽器のことやオーケストラの皆さんのことにふれることができました。子供たちなりに様々な思いを感じながら聴いていた音楽鑑賞会になりました。

先日の音楽集会でも、「WA になっておどろう」の曲を体いっぱい動かしながら歌ったり、「小山市歌」を歌ったりした子供たちです。これからも、様々な音楽にふれ、楽しんでほしいと思います。

